

# 『物質と記憶』

## を再起動する

### 拡張ベルクソン主義の諸展望

第9回 PBJ (Project Bergson in Japan) 国際シンポジウム 2017

第一日: 10月26日(木) 法政大学 (市ヶ谷キャンパス) ボアソナードタワー26階A会議室

10:00-11:40 若手研究者セミナー 原健一(北海道大学) 田村康貴(東北大学) 吉野育志(京都大学)

13:00-15:00 セッション1

司会: 藤田尚志(九州産業大学)

フレデリック・ウォルムス(パリ高等師範学校)

安孫子信(法政大学)

特定質問: 村松正隆(北海道大学)

15:20-17:20 セッション2

司会: 安孫子信(法政大学)

ポール=アントワーン・ミケル(トゥールーズ大学)

村上靖彦(大阪大学)

特定質問: 増田靖彦(龍谷大学)

17:40-18:30 全体討議

第二日: 10月27日(金) 明治大学 (駿河台キャンパス) アカデミーコモン(2階) A2-3室

12:30-14:30 セッション1

司会: 平井靖史(福岡大学)

谷淳(沖縄科学技術大学院大学)

三宅陽一郎(日本デジタルゲーム学会)

特定質問: 三宅岳史(香川大学)

14:50-16:50 セッション2

司会: 合田正人(明治大学)

バリー・デントン(リバプール大学)

平井靖史(福岡大学)

特定質問: 伊佐敷隆弘(日本大学)

17:10-18:00 全体討議

第三日: 10月29日(日) 京都大学 京大文学部新館第一・第二講義室

10:30-12:30 セッション1

司会: 檜垣立哉(大阪大学)

スティーヴン・D・ブラウン(レスター大学)

杉村靖彦(京都大学)

特定質問: 伊東俊彦(相模女子大学)

14:00-17:00 セッション2

司会: 杉村靖彦(京都大学)

アンヌ・ルフェーヴル(高等師範学校パリ・サクレ校)

平光哲朗(神戸学院大学)

永野拓也(熊本高等専門学校)

特定質問: 谷口薫(四国大学)

17:20-18:20 全体討議

主催: 平成29年度科学研究費補助金・基盤研究(B)

「ベルクソン『物質と記憶』の総合的研究—国際協働を型とする西洋哲学研究の確立」(課題番号: 15H03154)

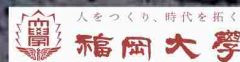
後援: ベルクソン哲学研究会、法政大学、明治大学、京都大学、福岡大学、九州産業大学

連絡先: (代表) 福岡大学・平井靖史 hiraiya@fukuoka-u.ac.jp 092-871-6631

法政大学・安孫子信 abiko@hosei.ac.jp 03-3264-9758

明治大学・合田正人 mg1957@meiji.ac.jp 03-3296-4545

京都大学・杉村靖彦 ysugimura@bun.kyoto-u.ac.jp 075-753-2450





# 『物質と記憶』を再起動する

拡張ベルクソン主義の諸展望

第9回PBJ (Project Bergson in Japan) 国際シンポジウム2017

ベルクソンの主著にして最も難解と言われる『物質と記憶』。生理学・物理学といった関連諸科学の発展をいち早く取り込みつつ打ち立てられた独創的な理説のうちには、現在の知見に照らし合わせることで初めて浮かび上がってくる、多くの挑発的なアイデアがいまなお潜伏している。各分野の気鋭の理論家たちが集結して、その可能性と射程を徹底的に吟味する。

## 第一日：10月26日（木）

@法政大学（市ヶ谷キャンパス）ボアソナードタワー 26階A会議室

10:00-11:40 若手研究者セミナー 原健一（北海道大学）、田村康貴（東北大学）、吉野齊志（京都大学）

13:00-15:00 セッション1 司会：藤田尚志（九州産業大学）

フレデリック・ウォルムス（パリ高等師範学校）……………『物質と記憶』における生  
安孫子信（法政大学）……………実証的形而上学  
特定質問：村松正隆（北海道大学）

15:20-17:20 セッション2 司会：安孫子信（法政大学）

ポール＝アントワーヌ・ミケル（トゥールーズ大学）……………ベルクソンにおける現働的なものと潜在的なもの  
村上靖彦（大阪大学）……………現象学をベルクソン化する  
特定質問：増田靖彦（龍谷大学）

17:40-18:30 全体討議

## 第二日：10月27日（金）

@明治大学（駿河台キャンパス）アカデミーコモン（2階）A2-3室

12:30-14:30 セッション1 司会：平井靖史（福岡大学）

谷淳（沖縄科学技術大学院大学）……………脳型ロボット研究に基づく意識及び自由意志の統合的な理解  
三宅陽一郎（日本デジタルゲーム学会）……………遅延と迂回と多層による人工知能における意識構築  
特定質問：三宅岳史（香川大学）

14:50-16:50 セッション2 司会：合田正人（明治大学）

バリー・デントン（リバプール大学）……………無時間的汎心論  
平井靖史（福岡大学）……………時間によっていかに心が構成されるか  
特定質問：伊佐敷隆弘（日本大学）

17:10-18:00 全体討議

## 第三日：10月29日（日）

@京都大学（吉田キャンパス）京大文学部新館第一・第二講義室

10:30-12:30 セッション1 司会：檜垣立哉（大阪大学）

スティーヴン・D・ブラウン（レスター大学）……………溺死する心——現代心理学におけるベルクソンの継続的な妥当性について  
杉村靖彦（京都大学）……………純粹記憶の「自覚」——西田幾多郎の絶対無の哲学からの（過剰）解釈  
特定質問：伊東俊彦（相模女子大学）

14:00-17:00 セッション2 司会：杉村靖彦（京都大学）

アンヌ・ルフェーヴル（高等師範学校パリ・サクレー校）……………『物質と記憶』から『想像と発明』へ——シモンドンあるいはイマージュのもう一つの理論  
平光哲朗（神戸学院大学）……………extensionと縮約——『物質と記憶』第四章におけるベルクソンの直観を再考する—  
永野拓也（熊本高等専門学校）……………関係と偶然——『物質と記憶』をめぐる「持続」解釈の試み  
特定質問：谷口薫（四国大学）

17:20-18:20 全体討議

主催：平成29年度科学研究費補助金・基盤研究(B)

「ベルクソン『物質と記憶』の総合的研究—国際協働を型とする西洋哲学研究の確立」（課題番号：15H03154）

後援：ベルクソン哲学研究会、法政大学、明治大学、京都大学、福岡大学、九州産業大学

※入場無料・予約不要。主要言語は英語（一部フランス語）。講演テキストは日本語訳付きで、質疑には通訳あり。



URL：<http://matterandmemory.jimdo.com>

連絡先：（代表）福岡大学・平井靖史 [hiraiya@fukuoka-u.ac.jp](mailto:hiraiya@fukuoka-u.ac.jp) 092-871-6631  
明治大学・合田正人 [mg1957@meiji.ac.jp](mailto:mg1957@meiji.ac.jp) 03-3296-4545

法政大学・安孫子信 [abiko@hosei.ac.jp](mailto:abiko@hosei.ac.jp) 03-3264-9758  
京都大学・杉村靖彦 [ysugimura@bun.kyoto-u.ac.jp](mailto:ysugimura@bun.kyoto-u.ac.jp) 075-753-2450